

一般社団法人山口県医師会平成26年度第14回理事会

平成26年10月16日(木) 午後5時5分～午後7時3分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・林・加藤・藤本・今村
常任理事、武藤・沖中・香田・中村・清水・原・船津理事、山本・藤野監事

協議事項

1 第2回都道府県医師会長協議会の議題について

インセンティブ導入による公的保険料増減制について議題を提出することに決定した。

2 平成27年度施策・予算措置に関する要望項目について

新たな財政支援制度(新基金事業)の充実強化、地域医療構想(ビジョン)策定、
予防接種対策の3項目について要望することに決定した。

3 母体保護法による指定申請について

山口市の総合病院山口赤十字病院より、2名の母体保護法指定医師の申請があった。「母体保護法指定医師審査委員会」は、県医師会長より諮問を受け審査にあたり、2名とも指定医師として承認する旨の審査結果を答申し、承認された。

4 ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状の診療に係る協力医療機関の推薦について

厚生労働省は、ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に広範な疼痛又は運動障害を中心とする多様な症状を呈する患者に対して、より身近な地域において適切な診療を提供するため、都道府県単位で協力医療機関を選定、協力医療機関を中心とした診療体制の整備を図ることとし、都道府県に対し協力医療機関の選定依頼を行った。これを受け、山口県健康福祉部長より本会に対して、国が示した要件を踏まえた医療機関の推薦依頼があり、既に厚生労働科学研究事業研究班の所属医療機関である山口大学医学部附属病院を推薦することに決定した。

5 ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状の診療に係る研修の実施について

前項に関連し、日本医師会より、各都道府県が選定した協力医療機関の医師等に対する研修の実施について協力要請があり、山口県及び山口大学医学部附属病院と協議・調整することに決定した。

6 平成27年度特定健康診査の標準単価について

平成27年度の特定健診の標準単価は、平成26年度の診療報酬改定を反映させた標準単価案とすることが了承された。また、消費税分については、消費税の増税に対する国の方針が決まり次第、対応することに決定した。

7 第28回日本臨床整形外科学会学術集会 維新学会・山口における産業医研修会の開催について

山口県臨床整形外科医会の丘 茂樹会長より、平成27年7月19～20日に海峡メッセ下関及び下関市生涯学習プラザで開催する標記学術集会において、例年会期2日目に産業医研修会が開催されていることから、本会主催による産業医研修会開催の要請があり、本会産業医研修事業として産業医研修会を開催することが決定した。

人事事項

1 山口県がん対策協議会の委員について

山口県では、がん対策の一層の充実を図るため、がん対策に関する全県的協議機関である「山口県がん対策協議会」を設置することとなった。がん対策に関する専門的見地からの意見・提言聴取のため委員の推薦依頼があり、藤本常任理事を推薦することに決定した。

報告事項

1 第3回山口刑務所視察委員会（9月29日）

非公開の委員会開催後、事務局との協議が行われた。（萬）

2 社会保険医療担当者集団指導（9月18日）

中国四国厚生局及び山口県の共同による各種集団指導と併せて、本会が実施する全医療機関を対象とする集団指導を開催した。出席者約400名。（萬）

3 労災診療費算定実務研修会（9月18日）

労災診療費の請求もれ等の防止及び適正かつ効率的な請求を期することを目的に、本会と（公財）労災保険情報センターの共催により、山口市民会館において実務研修会を開催した。参加者106名。（清水）

4 個別指導「下関市」（9月25日）

診療所8機関について実施され立ち会った。（萬、清水）

5 第58回社会保険指導者講習会（10月1～2日）

「痛みのマネジメント」をテーマに日本医師会館において開催され、本会から5名の担当役員が参加した。1日目は横倉会長の挨拶に続き講演6題、2日目は講演4題の後、厚生労働省の講演2題が行われた。（萬）

6 有床診療所部会第2回役員会・総会（10月2日）

第2回役員会では、総会の運営及び全国有床診療所連絡協議会の会費が来年度より引き上げられることに伴う会員区分調査について協議した。平成26年度総会では、会則の一部改正、平成25年度事業報告及び平成26年度事業計画について審議し、承認された。（香田）

7 第2回認知症サポート医養成研修会（10月4～5日）

福岡市において開催され、「診断・治療の知識」の講義及び演習等が行われ、その後、グループ討議及び質疑応答が行われた。参加者88名。（今村）

8 日本医師会医療安全推進者養成講座講習会（10月5日）

「医療におけるヒューマンエラーマネジメント」、「安心・安全のナラティブ～関係の質としての医療メディエーション～」、「医療安全の光と影～守りの美学～」の講演3題及び「医療事故を1件でも少なくするために」をテーマとしたシンポジウムが行われた。（中村）

9 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会（10月8日）

他支部における地方単独医療費助成事業の実施機関からの再審査請求書に係る廃棄事故等について報告が行われた。（小田）

10 「JMATやまぐち」災害医療研修会事前打合せ（10月8日）

「JMATやまぐち」の事前登録状況等の報告及び12月13日開催予定の「JMATやまぐち」災害医療研修会のプログラム案について協議した。（弘山）

11 新たな財政支援制度（地域医療介護総合確保基金）についての打合せ

（10月8日）

山口県地域医療推進室より、新たな財政支援制度に係る各郡市医師会からの事業提案及び平成26年度事業への対応方針等について、山口県長寿社会課より「医療・介護連携推進事業」（基金事業）の取扱い等について説明が行われた。（弘山）

12 第36回産業保健活動推進全国会議（10月9日）

午前中は、山梨県及び鹿児島県から産業保健活動総合支援事業の取組みについての活動事例報告が行われた。午後は、厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課の泉陽子課長から「最近の労働衛生行政の動向について」、同産業保健支援室の井上仁室長から「治療と就労の両立支援等について」説明・報告並びに協議が行われた。（沖中）

13 個別指導「下松市」（10月9日）

診療所9機関について実施され立ち会った。

（河村、萬、清水、船津）

14 第1回山口県准看護師試験委員会（10月9日）

平成25年度准看護師試験の結果報告及び平成26年度准看護師試験の実施並びに准看護師試験実施要領について協議を行った。（加藤）

- 15 下松医師会との懇談会（10月10日）
災害時医療救護体制、医師会への会員加入促進対策等について協議した。（河村）
- 16 第23回山口県西部医学会（10月11日）
来賓として、会長代理で挨拶を行った。（吉本）
- 17 千葉県医師会館竣工記念祝賀会（10月12日）
新会館内覧会及び祝賀会に出席した。（小田）
- 18 第2回日本医師会在宅医リーダー研修会（10月13日）
日本医師会において、高血圧症、糖尿病、脂質異常症及び認知症の指導に係る講義及び服薬管理、健康相談、介護保険、禁煙指導、在宅医療等の主治医機能に関する講義が行われた。なお、本研修会は「地域包括診療加算」等の施設基準に対応するためのカリキュラムとなっている。受講者245名。（河村）
- 19 TV会議システムによる第2回日本医師会在宅医リーダー研修会（10月13日）
日本医師会において開催された「第2回日本医師会在宅医リーダー研修会」を、本会においてTV会議システムにより同時開催した。内容は報告事項18のとおり。参加者43名。（清水）
- 20 萩市医師会との懇談会（10月14日）
災害時医療救護体制、医師会への会員加入促進対策等について協議後、萩市医師会より、医師会立看護学院への県補助金、休日急患診療センターへの支援等について要望が行われた。（河村）
- 21 都道府県医師会難病・小児慢性特定疾病担当理事連絡協議会（10月15日）
厚生労働省健康局疾病対策課の田原克志課長より「難病の患者に対する医療等に関する法律に基づく新たな難病対策について」、同省雇用均等・児童家庭局母子保健課の一瀬 篤課長より「児童福祉法に基づく新たな小児慢性特定疾病対策について」とした、制度の概要と留意事項の説明及び質疑応答が行われた。（濱本）